

# 緊急プラン(素案)・ゼロ試算

☎ 財政経営課 ☎ 724・6708 ☎ 723・2096

## 「緊急プラン(素案)・ゼロ試算Ver.3」の説明会及び意見募集を行いました

市改革特命チーム“ゼロ”は平成20年12月末に、今後5年間で273億円の財源不足を解消し、経常的な支出を年間約20億円圧縮することを目標とする行財政改革の「緊急プラン(素案)・ゼロ試算Ver.1」を発表しました。これらに対していただいた市民のみなさんからの意見などを参考にし、今後の国政の動向や経済状況を見極めながら、議論や協議を重ね、改革内容の変更や改革項目の見送り、新たな改革項目などを反映した「緊急プラン(素案)・ゼロ試算Ver.3」を作成し、説明会及び意見募集を行いました。今後、いただいたご意見などを参考に平成22年度当初予算を編成し、条例案とともに市議会に提案します。

### 説明会



市内5カ所の公共施設で説明会を行い、延べ109人の市民のかたに参加いただきました。市改革特命チームスタッフとの質疑応答をまとめた資料は、各公共施設や市ホームページでご覧いただけます。

### 意見募集



11月24日(火)から12月25日(金)まで実施した意見募集に216件の市民意見が寄せられました。

「保育所保育料の値上げ」や「障害者作業所等への補助金削減」、「公共施設使用料の改定」、「図書館の統廃合」など個別メニューに対する意見、「北大阪急行線の延伸」に対する意見、説明会に参加した感想やプラン全体に対する提案などもいただきました。

詳しくは、各公共施設に設置している「緊急プラン(素案)に対する市民意見集」をご覧ください。市ホームページにも掲載しています。

### Ver.1の目標

5年間で273億円の財源不足を解消  
経常的な支出を年間約20億円圧縮

### 平成21年度の当初予算成果

149億円の財源不足を解消  
経常的な支出を年間約10億円圧縮

### Ver.2の目標

4年間で124億円の財源不足を解消  
経常的な支出をさらに年間約10億円圧縮

### 変更内容

市税など収入の見通しを下方修正国の財源活用により、市の財源を節約平成21年度に、さらなる改革を実施その他の新たな変動要因を反映

### Ver.3の目標

4年間で127億円の財源不足を解消  
経常的な支出をさらに年間約10億円圧縮

## ゼロ試算の今後の動き

これまで

ゼロ試算  
Ver.3

意見募集  
説明会

改革案の内容を  
変更するなど、  
市としての案を  
最終決定

平成22年度  
当初予算  
編成

「緊急プラン(素案)・ゼロ試算Ver.3」に対し、いただいた市民のみなさんからの意見などを参考に、平成22年度当初予算を編成し、条例案とともに市議会に提案します。

2月現在

予算案や  
条例案で提案

3月下旬

市議会



予算など決定

6月頃

ゼロ試算  
Ver.4

平成22年度予算を反映したゼロ試算Ver.4を作成します。